

評議員会議事録

日 時：2006年3月28日(火)12:00～13:00

場 所：和歌山大学栄谷キャンパスL棟1F会議室1

出席者：家，梅村，大橋，小杉，舘山，海部，郷田，須藤，永田，宮川 以上10名

有効委任状提出者：安東，佐藤，谷口，山本，井上，岡村，渡部 以上7名

欠席者：池内，柴田，中川 以上3名

他に理事会から祖父江理事長，黒田副理事長，花岡・杉山・北本・関井・百瀬理事および東條事務長が出席した。

議事に先立ち議長および署名人を選出した。

議 長：郷田直輝

署名人：梅村雅之，永田 健

報 告

1. 前回議事録の確認(資料1)

前回(2006年1月28日)の評議員会議事録が報告され，原案どおり承認された。

2. 当年会について

今回の年会について百瀬理事より，講演数は614件で順調に進行中，26日に行った記者会見は5社の参加があり，同公開講演会は84名の参加があった，との報告があった。

3. 今後の年会について

花岡理事より九州国際大学がホストとなる本年の秋季年会，東海大がホストとなる2007年春季年会，岐阜大がホストとなる2007年秋季年会について，それぞれ順調に準備が進行中である旨報告された。また，100周年記念となる2008年春季年会について，会場確保の準備をしていること，日程について3月23日に記者会見・公開講演会，24～27日に年会と理事会で決定したこと，の報告がされた。

4. Asian-Pacific Journal について(資料2)

ワーキンググループ等における検討をもとにした資料が紹介され，今回の総会において議論を行うことになっている旨報告された。

5. その他

(1) 学術会議

海部評議員より，天文研連に相当する天文宇宙物理分科会を数名の規模で4月中に立ち上げたいこと，IAU分科会はすでに開催し新IAUメンバー49名の推薦を決定したこと，が報告された。9月には連携会員2,000人がそろろうが天文関係で10名程度確保したい，学術会議への対応については天文学会内でも議論が必要であり総会の特別セッションとすることなどが考えられる，また学術会議の話題は雑誌「科学」に継続的に報告される，とのことである。

議 題

1. 今後の年会のあり方について

百瀬理事より，講演数の増加が見込まれる今後の年会について現在のあり方を大きく変えないことを想定して会期の延長・特別セッションの春限定などを検討している，との報告があり，今後の年会のあり方について意見交換を行った。現在セッション数が多くあまりにも分割されすぎなのである程度広い範囲をまとめるほうがよい，しかしそのためには講演時間を大幅に短縮するか，講演数を制限する必要がある，レビュー講演をして研究結果をまとめて紹介してもらうのはどうか，ポスターをまとめてレビューするのもよいのでは，などさまざまな意見が出され，なかでも12分となっている口頭講演の時間を短縮するとの提案には賛同があった。一方，発表は会員個人の権利であり，若手が登壇することも意味が大きい，との意見も出された。セッションによって全部ポスターにしてはどうか，それは部屋を確保するのが大変である，ポスターを前後半に分けてはどうか，との意見も出された。国際会議で行われて

いるような夜間セッションはどうかとの提案もあり、またこれに関連して懇親会が開催側には大きな負担になっているとの指摘もあった。完成度の低い予稿や講演を批判することも重要ではないか、しかし風潮として発表数を増やすことが業績となるのでどうしても講演の数が増える、との指摘もあった。春秋で年会の形を変えてみてはどうか、いろいろ試行してみるのもよいのでは、との提案も出された。

2. その他

(1)正会員の資格について

理事会において、正会員として入会を認めるための資格をたとえば「天文学を専攻して大学を卒業した方、ないし天文学・天体観測に相当の経験のある方」というような形で入会案内に明示する方向で具体的検討を進めることとなったこと、実際に正会員にふさわしい方を選べるよう以前行っていた正会員になるためにはすでに正会員になっている者の紹介を必要としていた制度はどうかということ、について意見交換を行った。正会員の紹介による方法は物理学会でも採用されているが、特別に有用とは言えない、との指摘があった。

(2)学会ロゴについて

学会のロゴを制定してはどうかという提案について、理事会での議論を経て評議員会の意見を伺うことになったことについて報告がされ、意見交換を行った。100周年を記念して制定するというのも良い案である、広報などの機会があれば有用である、できてしまえば当たり前のように使われる、との意見が出され、作る方向で検討してみてはどうか、という結論となった。ロゴのデザインを会員に公募すること必ずしも有効ではないとの指摘もあった。

(3)次回以降の理事会日程

次回は7月8日(土)11:00より国立天文台(三鷹)で開催し、次々回は秋季年会中に開催することとなった。

2006年4月17日

議長 郷田直輝

署名人 梅村雅之

署名人 永田 健